

## 発生動向の概況

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第50週16.9人、第51週16.6人と患者数の多い状態のまま横ばいで推移しています。東・中予地区で多く、特に松山市保健所と今治保健所で多発しています。病原体は、11月以降ノロウイルスとサポウイルスが多く検出されています。食事の前やトイレの後は液体せっけんを使った手洗いをしっかりと行い、患者の嘔吐物やふん便を処理する際には、使い捨ての手袋とマスクを着用するなど、感染予防を心がけましょう。

インフルエンザの定点当たり報告数は、第49週0.64人から第50週0.90人と徐々に増加し、第51週に今シーズン初めて流行開始の目安とされる1.0人を超え、1.03人となりました。第44週(10月末)以降、南予地区を中心に発生が続いています。迅速検査の結果は、B型が7割程度を占めていますが、東・中予地区ではA型、南予地区ではB型が主流であり、ウイルス型に地域差がみられます。学校等における集団発生(学級閉鎖等)の報告が、第51週に八幡浜保健所と宇和島保健所管内の各1施設からありました。これから流行期に入ると予想されますので、感染予防のため、ワクチン接種、咳エチケット、外出後の手洗いなどを心がけましょう。

咽頭結膜熱(プール熱)は引き続き松山市保健所で多発し、今治保健所や中予保健所でも増加傾向がみられます。全国でも第46週(11月中旬)以降増加が続いており、注意が必要です。保育園等の集団生活で感染が拡がる可能性がありますので、液体せっけんを用いた手洗いを励行し、タオルやコップの共用は避けましょう。

## 県内での感染症発生状況

### 全数把握感染症

- 二類感染症 : 結核 3例
  - 三類感染症 : パラチフス 1例 (60歳代男性、海外での感染)
  - 四類感染症 : 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) 1例 (60歳代男性、前回報告分)
  - 五類感染症 : アメーバ赤痢 1例 (腸管アメーバ症、60歳代女性)  
侵襲性インフルエンザ菌感染症 1例 (90歳代男性)
- \*その他、第41週分としてウイルス性肝炎1例(B型、20歳代男性)の届出がありました。

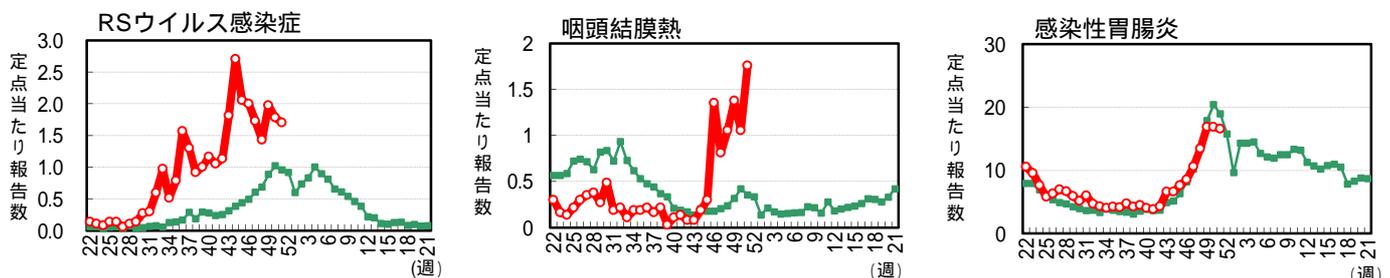
### 定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	1.0	流行開始の目安である定点当たり1.0人を超える。南予地区を中心に発生。
RSウイルス感染症	1.7	やや減少したが、依然として患者数は多い。
咽頭結膜熱	1.8	松山市保健所のほか、今治保健所や中予保健所でも増加。
感染性胃腸炎	16.6	東・中予地区で多く、特に松山市保健所と今治保健所で多発。

### 解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ : まだ少ないです。四国中央市で散発し、西条市、今治市も数名程度。A型のようなようです。(東予) 散発的に見られますが、少数です。A型が多いようですが、B型の報告もありました。(中予) 宇和島と八幡浜地区で結構出始めました。当院ではB型がほとんどで、A型は散発程度です。(南予)
- RSウイルス感染症 : やや減少していますが、まだ流行しています。(東予) 少し増えています。(中予) 発生は少ないですが、それでもコンスタントに入院患者はあります。(南予)
- 咽頭結膜熱 : 散発。結膜炎のないアデノウイルス感染症も少しでています。(東予) 引き続き典型例も出ていますが、結膜炎を伴わない咽頭扁桃炎は多く見られます。(中予)
- 感染性胃腸炎 : 増加。流行してきています。(東予) 多発しています。(中予)

### 過去30週の動向 ( : 過去30週の動向、 : 過去10年の平均 )



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

# 病原体検出情報

平成 25 年 12 月 24 日現在

12 月中旬に採取された不明熱患者検体から RS 様ウイルスが検出され現在同定中です。

感染性胃腸炎では、12月上旬から中旬に採取された検体からノロウイルスGIIが9例、サポウイルスが11例、ノロウイルスGII とサポウイルスの重複感染例及び下痢原性大腸菌が各1例検出されています。11月中旬以降、感染性胃腸炎からはノロウイルスとサポウイルスの検出数が多くなっていますのでご注意ください。

## 過去5週 検出病原体

(11月11日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
46	11/11～11/17	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	3
				ノロ	糞便	1
				サポ	糞便	3
47	11/18～11/24	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	7
				サポ	糞便	1
		宇和島	下気道炎	アデノ1	咽頭ぬぐい液	1
48	11/25～12/1	四国中央	無菌性髄膜炎	単純ヘルペス2	潰瘍ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1
				下痢原性大腸菌	糞便	3
				ノロ	糞便	4
				サポ	糞便	5
				ノロ・サポ	糞便	1
49	12/2～12/8	今治	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				ノロ	糞便	8
				サポ	糞便	5
				ノロ・サポ	糞便	1
50	12/9～12/15	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
				サポ	糞便	4

## 月別病原体検出結果

## 臨床診断別検出結果 (2013年10月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月							合計
	2013							
	7	8	9	10	11	12		
ウイルス	コクサッキーA6	17	11	5	2	1		36
	コクサッキーA8				1			1
	コクサッキーA9	1	1					2
	コクサッキーA16	2	2					4
	コクサッキーB3	4	3	3				10
	コクサッキーB5	1						1
	エコー6	7	1	2	1			11
	エコー9			1				1
	エンテロ68			1	1			2
	エンテロ71	2	1	2	2			7
	ライノ	2	6	4	3	1		16
	RS	1		1				2
	ムンプス				1	1		2
	ノロ	6	6	9	12	19	10	62
	サポ		1	1		11	11	24
	アデノ			1	1			2
	アデノ1					1		1
	アデノ2		1					1
	単純ヘルペス1	1						1
単純ヘルペス2						1	1	
ウイルス計	44	33	30	24	35	21	187	
細菌	下痢原性大腸菌	5	4	2	2	7	1	21
	カンピロバクター				1			1
細菌計	5	4	2	3	7	1	22	

検出病原体	感染性胃腸炎	手足口病	流行性耳下腺炎	無菌性髄膜炎	下気道炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	合計
コクサッキーA6		2					1	3
コクサッキーA8						1		1
エコー6						1		1
エンテロ68		1						1
エンテロ71		2						2
ライノ		2			1		1	4
ムンプス			2					2
ノロ	41							41
サポ	22							22
アデノ	1							1
アデノ1					1			1
単純ヘルペス2				1				1
ウイルス計	64	7	2	1	2	2	2	80
下痢原性大腸菌	10							10
カンピロバクター	1							1
細菌計	11							11



愛媛県 定点把握五類感染症 2013年 第50週 (2013.12.9 ~ 12.15)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県 1週前 2週前 3週前	年齢別 (基幹定点疾患)			
	インフルエンザ	1) 迅速検査		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎			4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)	
		A型	B型																							
四国中央	5	5		4	1		33	2								-	-								四国中央	
西条	1	1		14		2	74	17	2		4														西条	
今治				15	7	3	97	31	1		5				1								1		今治	
松山市	15	10		22	26	16	318	38	5		13		2	7			10	-	-	-	-	-	-		松山市	
中予				4	4	64	48	9	1		3														中予	
八幡浜	28	2	25	5	1	1	42	5			2												1		八幡浜	
宇和島	6		6	2		3	13	3			1												1		宇和島	
愛媛県	55	18	31	66	39	89	625	105	9		28		2	8		15						2	1		愛媛県	
1週前	39	12	27	73	51	79	625	80	9	1	22		3	6		12						1	2	1	1週前	
2週前	27	6	16	53	39	62	498	52	10	3	23		4	5		21						2			2週前	
3週前	26	11	13	64	30	54	393	57	17		28		3	2		17						1			3週前	
0-5ヶ月				8			5	2																1		0
6-11ヶ月	1	1		15	4		23	2	1		11															1-4
1	1	1		14	9	6	53	6	1		17		1			1										5-9
2	1		1	9	4	7	74	23	3				1			1										10-14
3	1	1		12	4	10	76	16	3					1		1										15-19
4	4	2	1	3	4	13	75	22						1		1										20-24
5	2	1		3	9	11	83	15	1																	25-29
6	5		4		3	5	65	7							2	1										30-34
7	8		8			9	32	3							2											35-39
8	8	1	5	1	2	4	32	3							1											40-44
9	4	1	3			9	28	1																		45-49
10-14	16	9	7				13	52	4					1												50-54
15-19							1	7	1																	55-59
20-29 <sup>5)</sup>				1		1	20									2										60-64
30-39	3	1	1													1										65-69
40-49	1		1													3										70-
50-59																2										
60-69																1										
70-79 <sup>6)</sup>																1										
80-																										

定点当たり報告数

四国中央	1.0	-	-	1.3	.3		11.0	.7								-	-									四国中央
西条	.1	-	-	2.3		.3	12.3	2.8	.3		.7															西条
今治		-	-	3.0	1.4	.6	19.4	6.2	.2		1.0				.2		4.0						1.0			今治
松山市	.9	-	-	2.0	2.4	1.5	28.9	3.5	.5		1.2		.2	.6			3.3	-	-	-	-	-	-			松山市
中予		-	-	1.0	1.0	16.0	12.0	2.3	.3		.8															中予
八幡浜	4.0	-	-	1.3	.3	.3	10.5	1.3			.5						1.0						1.0			八幡浜
宇和島	.9	-	-	.5		.8	3.3	.8			.3												1.0			宇和島
愛媛県	.9	-	-	1.8	1.1	2.4	16.9	2.8	.2		.8		.1	.2		1.9						.3	.2			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。  
 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。  
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点		61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点		37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点		8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点		6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



全国 定点把握感染症 2013年 第49、50週 (2013.12.2 ~ 12.15)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 2) ロタウイルス胃腸炎	3) 3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) 4) クラミジア肺炎
49週	愛媛県	.6	2.0	1.4	2.1	16.9	2.2	.2	.0	.6	.1	.2		1.5			.2	.3	.2	
	近畿県	香川県	.3	2.7	.6	1.2	8.9	1.8	.2		.4	.3	.0		.7	.2				
		徳島県	.4	4.0	.0	.7	13.5	1.4	1.0	.0	.7		.0						.2	
		高知県	2.0	2.4	.5	.5	4.7	.7	.2		.2	.1	1.9		.3	.1		.1	.3	
	全 国	.7	1.4	.7	2.1	13.1	1.7	.5	.1	.5	.0	.0	.3	.0	.6	.0	.0	.0	.4	.0
	北海道	1.2	2.7	1.1	4.1	5.8	2.3	.6	.0	.4	.0	.1	.1		.3	.0			.3	
	東北	.3	1.7	.4	2.2	7.9	1.8	.2	.1	.5	.0	.0	.5		.4	.1	.0	.0	.9	.0
	関東	.7	1.0	.5	2.2	19.0	1.5	.2	.1	.6	.0	.0	.3	.0	.7	.1		.0	.4	.0
	甲信越北陸	.5	1.6	.8	2.8	12.5	2.3	.3	.2	.5	.0	.1	.3	.0	.4			.0	.4	.1
	東海	.5	1.5	.4	1.3	10.9	1.4	.3	.0	.5	.0	.0	.3		.3	.1	.0	.0	.4	.1
近畿	.4	1.6	.5	1.5	10.1	1.5	.4	.0	.5	.0	.1	.1	.0	.3	.1		.0	.2		
中国四国	.8	1.9	.9	1.6	11.3	1.5	.4	.0	.5	.0	.1	.3	.0	.8	.0	.0	.1	.2	.0	
九州沖縄	1.1	.9	1.3	2.5	12.7	2.0	1.7	.0	.7	.0	.1	.5	.0	1.0		.0	.0	.1		

(12.11集計)

50週	愛媛県	.9	1.8	1.1	2.4	16.9	2.8	.2		.8	.1	.2		1.9				.3	.2	
	近畿県	香川県	.5	4.5	.6	1.4	11.7	1.1	.1	.0	.6	.1	.0		.3		.2		.2	
		徳島県	.7	5.6	.3	.5	15.2	.8	1.1		.6		.0							
		高知県	2.4	2.2	.8	.3	6.7	1.6	.5		.4	.1	1.6			.1	.3		.5	
	全 国	.8	1.4	.7	2.3	15.9	1.9	.4	.1	.5	.0	.0	.3	.0	.7	.0	.0	.0	.4	.0
	北海道	1.7	2.4	1.1	4.5	6.4	2.0	.4	.0	.3	.0	.0	.1	.1	.3				.5	
	東北	.4	1.5	.4	2.3	11.0	1.9	.2	.2	.5		.0	.6		.4	.0			.9	
	関東	.7	.9	.6	2.4	24.3	1.7	.2	.1	.5	.0	.0	.2	.0	.7	.1	.0	.0	.4	.0
	甲信越北陸	.4	1.8	.8	2.7	13.6	2.6	.3	.3	.4		.0	.2	.0	.6	.0	.0	.0	.7	.1
	東海	.8	1.6	.5	1.4	13.0	1.6	.2	.0	.5	.0	.0	.3	.0	.5	.0	.0		.4	
近畿	.5	1.4	.6	1.6	12.3	1.6	.3	.0	.4	.0	.0	.1		.5	.1		.1	.2	.0	
中国四国	1.2	2.1	.9	1.8	13.2	1.8	.4	.0	.6	.0	.0	.3		.8	.0	.0	.1	.2	.0	
九州沖縄	1.4	1.0	1.3	2.9	13.5	2.3	1.6	.0	.7	.0	.1	.4		1.6	.0	.0	.0	.2		

(12.18集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2013年 第49、50週 (2013.12.2 ~ 12.15)

類 型	二類		三類感染症					四類感染症																五類感染症																									
	疾病名	(1)急性灰白髄炎	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノкокクス症	(6)オウム病	(8)回帰熱	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(14)重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	(19)チクングニア熱	(20)つつが虫病	(21)デング熱	(25)日本紅斑熱	(26)日本脳炎	(30)ブルセラ症	(34)ボツリヌス症	(35)マラリア	(37)ライム病	(40)類鼻疽	(41)レジオネラ症	(42)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウィルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(9-1)侵襲性髄膜炎菌感染症	(9-2)侵襲性肺炎球菌感染症	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2)風しん	(14-3)麻疹	髄膜炎菌性髄膜炎			
第49・50週報告数	全 国	682		6	165		1	1	4						4	44	4	3					1				27	23	6	9	1	7	4	37		3	2	53	2	30	1	3	23	3					
	四 国	愛 媛 県	5													1													1	1																			
		香 川 県	5																																														
		徳 島 県	1																																														
		高 知 県	3																																														
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	10		1	7																																											
		東 北	35																																														
		関 東	287		4	14			1	2																																							
		甲信越北陸	41		1	103																																											
		東 海	106			2		1		1																																							
近 畿		84			3																																												
中国四国		48			4																																												
九州沖縄	71			32					1																																								
週 推 移	全 国	50週	331		4	134		1	1	4					3	22	3						1				14	13	2	3	1	5	2	23		1	2	19		14		1	15	2					
	49週	351		2	31										1	22	1	3									13	10	4	6		2	2	14		2		34	2	16	1	2	8	1					
	48週	382	1	1	32	1		1	2	1					1	20	6	6									18	14	3	7		4	22	1	2		20	1	21	1			7	1					
	47週	356		2	50	1	1	3	2						1	1	18	4	2								24	9	2	1		1	2	16		2		21		11			6	1					
2013年累積数	全 国	1 25418		4	140	3974	65	48	113	123	17	8	1	5	4	48	13	309	238	173	8	2				47	19	4	1084	28	1001	276	344	19	201	195	1463	79	99	20	893	29	1171	123	52	14323	219	2	
	四 国	愛 媛 県	206		1	3		1	1							8																																	
		香 川 県	200			22																																											
		徳 島 県	156		1	5											2																																
		高 知 県	125			3											3																																
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	750		1	198		1	23	4	15		1	1																																			
		東 北	1523		5	500		2	4	3																																							
		関 東	9117	1	60	1078	43	30	55	41		4		3	4		9	47	117	4		1																											
		甲信越北陸	1297		19	336	2	2	11	12																																							
		東 海	3158		22	410	4	4	11	13		2					1	29	18	52	1																												
近 畿		4348	1	20	460	8	7	1	24	1						2	3	14	60	24	2	1																											
中国四国	2015	1	5	292	3	2	19	1	2						23		19	9	44	2																													
九州沖縄	1 3210	1	8	700	5		6	7							1		23		72	25	49	3																											

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。  
 ・四類感染症 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)は、2013年3月4日から対象疾患に追加されました。  
 ・五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症は、2013年4月1日から対象疾患に追加されました。  
 ・髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日までの集計です。

(12.18集計)